

KBI NEWS

〒630-0266
奈良県生駒市門前町 22-1
TEL : 0743-70-8600
FAX : 0743-70-8601
編集・発行人：大田裕作
郵便振替：01140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店普通 0015453
Eメールアドレス：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
ホームページ：http://www.kbiwave.com



パラドックスを生きる

フレドリック・リグネル師を迎えて

使命と安息の間に 主の道を見出す

学院長 大田裕作

去る十月スウェーデン、インターアクトからF・リグネル牧師をお迎えしました。ワーカーズシェアやKBIのチャペルでの奉仕から、KBIの源流に触れる霊的感覚を受けました。師は八年前三十代でリンショッピンの教会に着任し、今日まで充実した牧会と宣教を導いてこられました。数年前から、長女の方の問題で大変な苦しみを抱えつつ、そのことが主の栄光の顕われる機会となるという逆説を生きてこられました。「土の器の中におられる主」が私たちのひび割れた部分から輝き出てくださるという生き様を示されました。またバランス感覚についても語られました。私たちはついどちらかに偏りがちになりますが、主も弟子たちも常に恵みとまこと、律法と憐れみのバランスの中に生きていたということです。主は父のみこころ以外何もできないと告白しつつも、群衆の求めに仕え、船の中で眠りこけてしまうほどの激務に身を委ねました。パウロも他の使徒のそれよりも働いたと自負しながらも、同時に神は神であって私たちの助けを必要としない方だと説きました。働き過ぎの方は安息を、恵みばかりに傾く人はもつと使命に立つこと、主において安息することと主に油をいただいで懸命に仕えるその両局面の大切さを確認してくださいました。

ワーカースシェア開催される

「主に聴き、召命に生きる」

水口キリスト福音教会

西川牧雄師

今回のワーカースシェアに参加できたことを感謝しております。主講師の豊田先生や学院長の大田先生のメッセージ、また同窓の先生方との交わりを通して、主に聴き、召命に生きることの大切さを実感しました。

KBI卒業後、平日は一般の仕事、週末に教会の奉仕をするようになりました。慌ただしい日々を過ごすうちに、聖書と祈りの習慣が疎かになり、召命の確信が持てなくなっていました。

一年が過ぎた頃、伝道師就任の話が持ち上がり、召命についてさらに考え、祈りました。その中で、在学時に主がヨナ書四章から「あなたの弱さも愚かさもすべて承知の上で、それでもあなたを愛し、用いる」と語られたことを思い起こし、伝道師になる決断をしました。

その後、教会に住み込みで伝道教会の働きに携わるようになりました。牧師や姉妹と共に奉仕をする中で、しばしば意見が対立し、理解し合えないことがありました。自分のことは棚に

上げ、周りを見ては苛立ち、愚痴をこぼしていました。

ところが、ある集会に参加した時、主はルカ五章から「あなたがこれまでどんなことをしてきたか全部知っている。でも、これから後、あなたを人間をとる漁師にする」と語られたのです。

主の御前に降伏するほかありませんでした。その場に崩れ落ち、涙が止まりませんでした。「こんなに愛して下さる方をもう裏切りたくない」という思いでいっぱいになりました。

心の奥底に隠してきたことを告白することに、肩のしかかっていた重荷が消えていくのを感じました。さらに、お世話になってきた方々に赦していただくたびに、言葉に言い尽くせないほどの感謝と喜びで満たされました。

それから自分の至らなさを見せつけられる日々です。しかし、主は十字架の愛をもって取り扱ってください、教会内外で福音を分かち合う機会を与えてくださっています。この真実な主にいつも耳を傾け、自分の召命に忠実な者でありたいと願っています。



北朝鮮セミナー

アジア・アウトリーチ・ジャパン主事 吉田隆師



九月十一日、北朝鮮宣教セミナーが KBI で開催されました。北朝鮮崩壊が近い今日、脱北者の生の証が伝えられました。そして、平壤のリバイバルと現在の迫害が対比され、現在の政治情勢の背後には、霊的な戦いがあることが浮き彫りにされました。

それゆえ、北朝鮮の崩壊と再建はクリスマスチャンの祈りと行動にかかっていることが再認識されると共に、崩壊後には日本がどの地域の援助をすべきか、という具体的な戦略にまでチャレンジがなされました。

日韓キリスト教指導者会

学院長 大田裕作師



九月の北朝鮮宣教セミナーに続いて十月十六日に日韓キリスト教指導者会議がもたれました。二〇〇六年度卒のダニエル朴宣教師の仲介で韓国からは元農水大臣や防衛専門家など十数名が来院。日本側からは小山大三師、吉田隆師、VIPの梅津氏、才門氏が立てられました。緊迫した東アジア情勢の中、各氏の講演、質疑と祈りがなされ、重厚な時間でした。

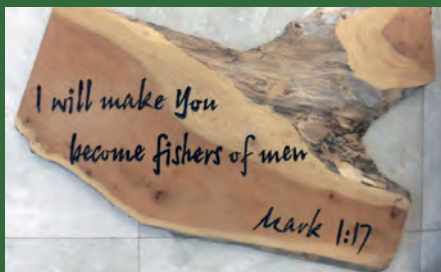
KBI公開講座 北陸

小松南部キリスト教会 菅原道夫師



「北陸の教会のために何か出来ないだろうか？」ボルヨソン師と共に祈り始めたのをきっかけに、北陸での KBI 公開講座の道が開かれました。初年度の今年度は福井・金沢の二ヶ所、それぞれ四回の講座を持つことができました。第一回・四回を大田師が担当して下さい、アブラハムの祝福を通して「信徒のための説教」というテーマで語って下さいました。どちらの回でも「信徒を中心とした宣教がカギになる。」とお話し下さり、大きなチャレンジを受けました。第二回は「物語的に福音を

音を伝え、信徒を育てる」をテーマに、浜崎英一師が物語的に福音を届ける宣教をお話し下さいました。普段の何気ない会話の中で聖書の物語を届けてく方法に、多くの参加者から「これなら私も出来るぞう！」という感想を頂きました。第三回は「祈り、神とのコミュニケーション」をテーマに、小山大三師が祈りの基礎的な学びから、相手の癒しの為に祈るという実践的な範囲まで幅広く語って下さいました。また最後には互いのため北陸のために祈り、恵まれた時となりました。全回を通して、教職だけではなく教会に集う一人ひとりが宣教に召されていることと、誰でもチャレンジできる宣教を学ぶ時となります。感謝とともに、これから主が開いて下さる北陸宣教に期待いたします。



MTCコースを終えて

南大阪福音教会

乾潔志

MTCコース（宣教師訓練コース）では、様々な事を学び考える時間が与えられ、感謝でした。宣教師を志す者として何をどのように学ぶべきか、そして実際に宣教地に行く時に何を心に持って行くべきか、考えさせられました。またKBIの学生の方々と一緒に奉仕し、伝道する中で、共に喜びを分かち合う事ができました。

一番心に残った事は、とりなしの祈りの力と重要性、そして伝道した事のない人が宣教地に行っても意味が無いという事です。

ますます暗くなるこの時代に生きる者として、もっと福音を宣べ伝え、主の愛で人々を愛し、御国を慕い求める者になりたいと願っています。

MTCコースを終えて

大阪神愛福音教会インタナショナルチャーチ 亀代 恵

北朝鮮宣教という言葉が心に入ってから六年、考えたことも無かった国が私の身近なものになりました。朝鮮半島統一が現実味を帯びてきた今、再び世界宣教ビジョンの学びが与えられたことは、強くなつて備えなさいという主からのメッセージだったと思います。学びを終えてから教会で、変わったねと言われました。確かに今回の学びと生活を通して私自身、勇気と力が身に付いたと実感しています。皆さまに良い影響を与えられ本当に励まされました。あなたがたはわたしを見ることになる、と言われる主に信頼し、祈りの最前線で主を見ていきます。

MTCの学びを終えて

きとう 聡子

主の一つ一つの導きの中、MTCの学びを終えることができました。派遣を目前にして、主の前に静まってみることばから聞き、宣教について具体的に、さらに深く考える時が与えられたことは私にとって幸いな時でした。モザイクやイスラム宣教の心得についての授業、教会開拓・刷新コースの学びなど、どの授業もこれからの宣教の働きに必要な学びでした。また、諸先生方、スタッフや学生の皆さんとの交わり、各教会でのデビュテーション、どの交わりも、多くの励ましとリフレッシュの時となりました。心から感謝します！「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」主の業に期待して。

KBIを覚える日

KBIを覚える日って何だろう？ 大田伯子

二〇〇〇年四月、私たちがKBIに着任すると、早速理事会で校舎の老朽化（阪神大震災のため）が大きな問題となりました。翌二〇〇一年から、十一月第二日曜日を「KBIを覚えて頂く日」と決め、諸教会の皆様方にお祈りいただく日とさせていただきますました。

その年の覚える日の献金は、KBI生駒移転計画の初穂献金となりました。以来、毎年覚えて祈っていただき、感謝しています。

今年は二十九名の学生が、十九教会で迎えていただきました。また学生を迎えなくても祈っていただいている教会があることも感謝しています。



【学生チーム派遣奉仕教会】

- 松岡福音教会
- 小松ベタニヤ福音教会
- 西宮福音教会
- 八尾南福音教会
- 須磨自由キリスト教会
- 小浜キリスト福音教会
- 守山キリスト福音教会
- 山陽キリスト福音教会
- 敦賀自由キリスト教会
- 八尾福音教会
- 国分福音教会
- 神戸フィラデルフィア教会
- 園田チャペル
- 東京グレイス福音教会
- 上郡福音教会
- 小松島チャペル
- 浜松汀キリスト教会
- 岐阜純福音教会

【理事・教師奉仕教会】

- 名古屋グレイスキリスト教会（豊村善典師）
- 泉南福音教会（竹川正英事務長）
- ヒルズチャーチ（道本純行師）
- ペテル清水教会（大田伯子師）
- 鈴鹿キリスト福音教会（大田裕作師）
- 瀬戸サレム教会（小山健師）
- 深草キリスト福音教会
- （トーヴェ・ボルヨソソ師）
- 大阪西成教会（相馬浩師）
- 千代田福音教会（大田裕作師）



海外からの便り

「帰ってきました」

高橋めぐみ宣教師



M族 献児の祈り

十七年間のインドネシア・カリマンタン島の、現地での働きを終えてこの十月末に帰国しました。

向こうでの働きは A T I 神学校の神学生、卒業生と共に、原住民の部族ダヤク族、華人インドネシア人、そして未伝に今尚数えられる M 族への宣教でした。ダヤク族へは、主に中高生の寮を通して、奥地の子供達がイエス・キリストに出会い変えられていく働きで、

また沿岸部に住む貧しい華人インドネシア人への働きもプニティという教会に協力して関わりました。宣教活動の後半、四期、五期には西カリマンタンで殆ど手つかずだった M 族への伝道にも主が導いてくださいました。

実感するのは万軍の主の熱心が、この事を進めておられる事、そして主は忍耐をもって私達の実行を待っておられるという事です。私は日本に戻りましたが、インドネシア・西カリマンタン宣教は継続しています。皆様のご支援をお願いいたします。



中学生寮前の川を渡る



プニティ教会のクリスマス集会

ジャバンの手は
ふにやふにやだ

小森康三先生

イエス様は三十歳までヨセフの子と思われていた、と聖書にあります。助け主が、赤ちゃんの頃から多くの人々に助けられる経験がされたと思うと感慨深いものがあります。

外部の侵入を恐れ、拒んできた総人口約三千人の小さな T N 族は、二〇一六年まで全くの未伝部族でした。イエス様が赤ちゃんとなつて、ユダの地に受肉された姿が、彼らに寄り添う際の最高のモデルです。



人々と共に働く



今日のご馳走だよ〜

語るよりもまず彼らから、言葉、歴史、知恵、農業、建築、食べ物、狩りを教えてもらいました。何日もパチンコの撃ち方を習い(遊んでるだけ?)、鳥狩りに行き、おっちゃんたちと笑い転げながら、森を徘徊します。彼らが楽々と運ぶ竹を運べず助けられ、すぐ手の豆が潰れて「ジャパンの手はふにやふにやだ」と笑われます。教え



みんなでパチリ

られ、笑われている内に友達のような関係が出来てきました。すると不思議に、今度は彼らが私達の持つ「イエスの話」に興味を持ち始めました。村長を始め、この道を行きたいと願う人が決心し、洗礼へ導かれてきています。



芋掘りを学ぶ

ご献金感謝します

献金者名簿（日付順・敬称略）（2017.5.16～2017.11.21）

■一般会計献金

< KBI を支える会 >

個人: 黄金井尚美、門谷暎一、斎藤邦夫、大田裕作、安黒務、兼松道子、豊村善典、伊達山洋子、安野清子、石崎政登、岩本美保、増永弘、山田裕一、田中憲昭、井野葉由美、福元玲子、秋元清友、林田清隆、石川溢子、山本篤、酒井哲男、鵜野英子、川崎里美、小山大三、安食弘幸、森敏、塚原利喜男・真理、熊本直美、真島義典、ポー・アートマーク、亀代恵、高橋昭市、吉田隆・恵利子、伊奈聡、東眞佐夫・典子、高橋昭市

教会 & 団体: 旭川神愛キリスト教会、狭山福音教会、鈴鹿キリスト福音教会、ゴスペルチャーチ千里、湘南グレースチャペル、八尾南福音教会、北広島チャペルキリスト教会、奈良福音教会、名護チャペル、京都シオンの丘キリスト教会、千代田福音教会、美浜ベテルキリスト教会、三国クリスチャンチャペル、尾上聖愛教会、山の辺キリスト教会、泉南福音教会、設楽キリスト教会、垂水福音教会、西可児キリスト教会、可児福音教会、カナンプレイズチャーチ、ゆうあいちゃペル、大阪一麦教会、コイノニア福音教会、箕面福音教会、大阪基督生命堂、志度キリスト教会、岐阜ライフチャーチ、ゴスペルハウス静岡、金沢独立キリスト教会、生駒福音キリスト教会、チャペル犬山

< 運営支援献金 >

1. 支援団体献金

鶴見純福音教会、保土ヶ谷純福音教会、岐阜純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、岐阜純福音大森チャーチ、KBI 支援協力会 (FCMF 諸教会)、ジャパン・ベサニ・ミッション、ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリー、亀岡ベタニヤ教会、犬山キリスト純福音教会、日本福音教会 (JEC)、FFFM(フィンランド海外自由伝道教団)、亀岡ベタニヤ教会

2. 特別献金

個人: 後山慎治、MEHN JOHN、日向さやか

教会 & 団体: ブレスユアホーム、犬山キリスト純福音教会、札幌キリスト福音館

●「宣教ウィーク」献金：マーク・マグヌソン、西可児キリスト教会、小松島チャペル、遠藤誠一・節子 大分カルバリーチャーチ、大分福音キリスト教会チャペルノア、山陽キリスト福音教会、日本基督教団安来教会、善通寺バプテスト教会、螢池聖書教会

●「KBI を覚える日」献金：ジーザスハウスチャーチ、八尾福音教会、ヒルズチャーチ、守山キリスト福音教会、八尾福音教会平野集会所、瀬戸サレム教会、ベテル清水教会、敦賀自由キリスト教会、泉南福音教会、泉南福音教会婦人部、鈴鹿キリスト福音教会、松岡福音教会、小松ベタニヤ福音教会、園田チャペル、小松島チャペル、大阪西成教会、深草キリスト福音教会、上郡福音教会、上郡福音教会 CS、山陽キリスト福音教会、ゴスペルライフ、須磨自由キリスト教会、神戸フィラデルフィヤ教会、浜松汀キリスト教会、グレイスライフチャーチ、岡山チャペル、南大阪福音教会、大阪みなとコミュニティチャペル、大阪一麦教会、さんだグレイスチャペル、岐阜純福音教会、山の辺キリスト教会、堺福音教会、守山キリスト福音教会、小浜キリスト福音教会、東京グレイス福音教会、国分福音教会、西可児キリスト教会、京都クリスチャンフェロシップセンター、ゴスペルチャーチ千里、川西福音教会、西宮福音教会、志渡キリスト教会、北鈴蘭台教会、東名古屋キリスト教会パークサイドチャペル、千代田福音教会、八尾南福音教会、香芝ゴスペルチャーチ、堺シオン福音教会

■奨学基金献金

個人: 轟節雄、芝連代、出原市子、竹川正英、川崎里美、森本裕・真美子、北尾幸枝、吉田隆・恵利子

教会 & 団体: 西可児キリスト教会、小松島チャペル、チャペル犬山

■建設基金献金

個人: 春名裕、川崎里美、中嶋静枝

教会 & 団体: 秦野クリスチャンセンター、伊勢崎神愛キリスト教会、岐阜純福音教会、チャペル犬山

新入生募集!!

＜コースと費用＞

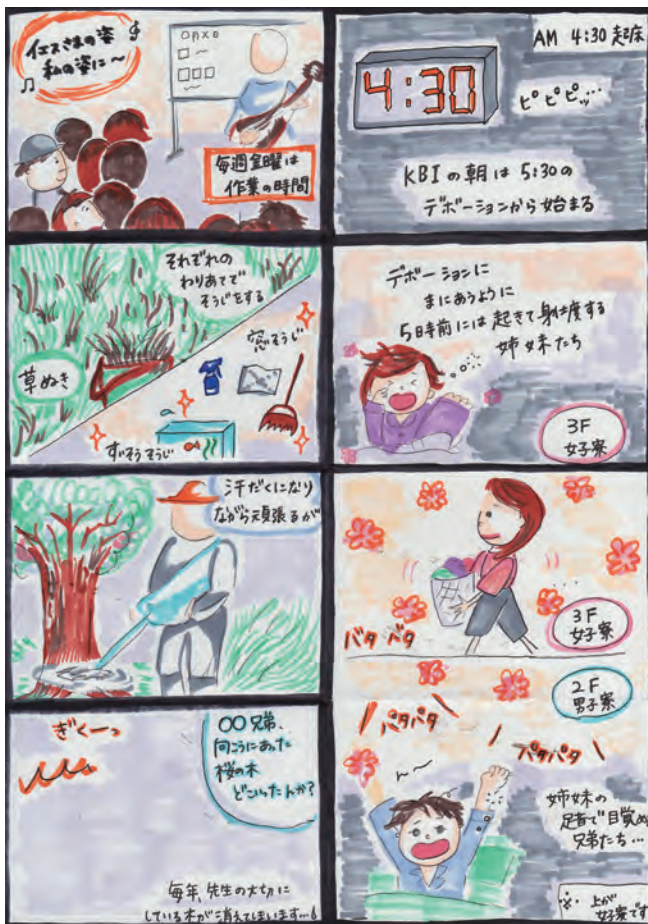
- 短期(3週間コース) 69,000円
- 本科コース(1~3年) 入学金50,000円 660,000/年
- 宣教師訓練コース(MTC)

● 教会開拓刷新コース(cPRC)

※ 通信教育コースについては、事務室までお問い合わせ下さい

TEL: 0743-70-8600
FAX: 0743-70-8601

Tel.0743-70-8600 Fax.0743-70-8601
mail : kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP : http://www.kbiwave.com



● OOB・OG通信 ●

宣教地から

*高橋めぐみ宣教師 十七年に及ぶ宣教活動を終え、十月二十五日帰国しました。春までは教会訪問を続け、四月からKBIスタッフになります。

*馬場愛寿香宣教師 B国での四年の奉仕を終えて帰国中。来夏まで巡回奉仕をします。

*小森康三宣教師 アンテオケ宣教会四十周年に一時帰国し、奉仕しました。未伝部族宣教のため続けて細心の注意を払いつつ前進中です。

*高橋真一・千恵美宣教師 岬福音教会の牧師に就任後、二度短期でモンゴルで奉仕しました。

した。予想以上に体力的に厳しかったです。

*安川圭吾・美穂宣教師 子弟教育のための働き手を募集中です。数週間単位でも結構です。

*東聖士師、西カリマンタンの寮建設の現場の管理責任の使命を終えて帰国しました。

結婚しました

六月十七日 高岸香奈姉と福井文人兄
六月二十五日 三栖絵里香姉と牧野拓也兄
七月八日 黄川田真澄兄と暨いずみ姉

就任しました

山本義武師
四月二日 福井自由キリスト教会牧師に。